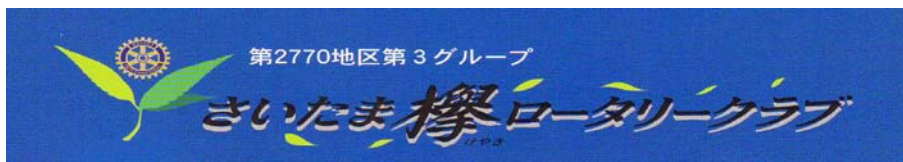




R I テーマ

平成 24 年 2 月 14 日 第 362 回例会 NO. 274 発行



会長/寺沢 良治 幹事/井上 博明 週報委員長/秋本 昌治

今週の例会

2012 年 2 月 21 日(火)第 363 回  
■点 鐘 12 時 30 分  
■例会場 ラフレさいたま  
■ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」  
■プログラム主題 外部卓話  
越谷北ロータリークラブ 永田 雄治様

次週の例会

2012 年 2 月 28 日(火)第 364 回  
■点 鐘 18 時 30 分  
■例会場 荊園  
■ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」  
■プログラム主題 新会員歓迎会

■例会日 毎週火曜日  
■例会場 ラフレさいたま 5 階  
■点 鐘 12:30 (第 1・2・3)  
18:30 (第 4・5)  
■事務局 さいたま市中央区下落合  
4-14-14-2F

## クラブテーマ 「絆を深めよう」



人セントバレンタインとして認定され、キリスト教においてカードや花をお互いに贈り合う行事の守護聖人となりました。チョコレートを贈る習慣は、イギリスのカドバリー社がギフト用のチョコレートボックスを製造し広まったものだそうです。このような風習を日本の菓子メーカーがビジネスとして活用し、1958 年には伊勢丹で行われたチョコレートセールが、その始まりとされています。チョコレートの原料であるカカオには豊富なポリフェノールが含まれており、動脈硬化の予防作用・コレステロール値を下げる・癌の発生を抑制する効果があると言われています。また、集中力・記憶力を高めたり、気持ちを穏やかにする効果もあり、カカオ豆にはミネラルや植物繊維も豊富です。健康食品として上手に摂取したいものです。

では、本日もよろしくお願い致します。

### 会長挨拶

皆さん、こんばんは。

本日の例会に卓話をお願いしている、地区 R 財団部門補助金委員会委員長 下 和雄様をお迎えしております。この後お話を戴くことになっておりますので、宜しくお願い致します。

さて、今日はセントバレンタインズデーです。「本命チョコ」や「義理チョコ」以外、最近では女性同士でチョコを贈り合う「友チョコ」、男性から女性に贈る「逆チョコ」や、自分の為のご褒美として買う「自分チョコ」まで様々あるそうです。このバレンタインデー、一説によりますと、3 世紀当時のローマ皇帝は、富国強兵のため兵士たちの戦意に支障をきたすとして、若者の自由結婚を禁じていました。この政策に反対していた「ヴァレンティノー司教」は皇帝の迫害により殉職し、司教の処刑された日が 2 月 14 日とされています。その後、勢力を増したキリスト教により聖

### ゲスト紹介



『本日の卓話者』

第 2770 地区 R 財団部門  
補助金委員会 委員長  
下 和雄 様

### 幹事報告

●地区より 2012 年バンコク国際大会地区ガバナートナイトのご案内

### 卓話

地区 財団部門補助金委員長  
下 和雄 様

まず最初に「ロータリーの 2 億ドルのチャレンジ」が 2012.01.17 の時点で 2 億 260 万 \$ に達し目標を達成致しました。(配布資料 P7)ご協力に対し厚く御礼申し上げます。

昨年 10/8,9 のチャリティ・バザーの実施に際しましては、ロータリアンの皆様の汗の結晶により、募金を含め約 820,000 円を寄付できました。重ねて御礼申し上げます。

ビル・アンド・ゲイツは 2007 年の国際協議会で 3 億 5500 万ドルの寄付の理由として「撲滅という目標に私が深くかわ

る事になったのは、**撲滅を目指して努力を続けるロータリーのひたむきな姿に深い感動を覚えた事**が大きな理由です。」と述べています。

こちらのクラブは財団へのご寄付も昨年度、年次寄付 196.69%ポリオ 126.25%ベネファクター200%と地区でも上位を争う優秀なクラブです。

地区目標・・・年次寄付(200ドル)ポリオ(50ドル)恒久基金(1名1000ドル 50名以上クラブ2名)  
本年度 7/1 から**税制上の優遇措置**が受けられるようになりました。

ロータリー100周年が過ぎて7年目に入り、次は**財団 100周年**が2017年にやって参ります。ロータリーの「**未来の夢計画**」はそれに向けての準備段階で、当地区はパイロット地区に選定されて2年目に当たります。

従来の「地区補助金」は新しい新補助金制度の「**新地区補助金**」の中の一部として授与される事になりました。金額面でも、従来はDDFの20%までしか使えませんでした、**50%**まで使えるようになりました。**海外のプロジェクト(WCS)・人道的プロジェクト以外の教育的・文化的プロジェクト**にも使えるようになりました。(スポーツ・音楽会・絵画展等も可)つまり地区の裁量権が大きくなったという事です。

本日の卓話の主題は「**新補助金制度**」についてです。以下が本日の卓話内容です。

- ①「**国際ロータリーとロータリー財団の違い**について」(P1)
- ②「**未来の夢計画**」が**なぜ誕生したのか**という事とその内容について(P2)
- ③新補助金制度の中の**新地区補助金とグローバル補助金**の違いについて(P3,15)
- ④**ロータリー財団の経緯と歩み**現状について(P4,5,6)
- ⑤**大きな成果と長期的な持続が望めるプロジェクト**を立ち上げ立案するためにどうしたらよいか。(P8) **持続可能性の原則**について(P9)
- ⑥地区の「**グローバル補助金の扱い**」と申請方法について(P10,11)  
**補助金授与と受諾の条件改定**(2012.02.9付R財団未来の夢ニュースレターによる)  
※ 援助国提唱者は、提唱者による拠出金総額のうち少なくとも30%を提供するよう義務付けられている。  
**(別紙「授与と受諾の条件」提供)**
- ⑦三國年度における「**グローバル補助金**」プロジェクトの**進捗状況**(P12,13)
- ⑧補助金使用に関する**制約事項**(P16)
- ⑨**寄付の行方**(P17)
- ⑩**寄付推進の意義(何の為に寄付が必要なのか?)**(P14) **(別紙財団資料(永久保存版)提供)**

私の好きな言葉に「**俺が俺のがを捨てて お陰お陰のげで生きよ**」という言葉があります。人生への感謝と共に**感動のロータリーライフ**を皆さんと一緒に歩みたいと思います。

最後にロータリーカードですが本年よりクラブでも持てる様になりました。カードをお使いになれば**0.3%のロイヤリティ**がR財団に還元されます。

最後に一句を添えて終わりとさせていただきます。「**学べども 奥深しロータリー されど楽しき ロータリーライフ**」

(抜粋させていただきました)

## スマイルBOX

### ■下 和雄様(地区R財団補助金委員長)

本日はしばらくぶりに卓話でお邪魔いたしました。貴重な時間を頂戴しますが宜しく申し上げます。

### ◆寺沢 良治会員

本日のお客様 R財団補助金委員長 下 和雄様、卓話よろしくお願ひ致します。

### ◇井上 博明会員

下委員長、卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。

### ◆片山 金次郎会員

本日は下委員長、卓話ありがとうございます。皆様もインフルエンザに注意しましょう。夜遊びも体調に注意して頑張りましょう

### ◇小池 智修会員

下さんようこそ。今日は2月14日です。たくさんの予定がりましたが、他をキャンセルして例会に出席しました。その分チョコが少なくなっ

たようです。でも、下委員長の卓話の方がそれ以上でしょう。

- ◆内木 滋郎会員 ◆住吉 望会員 ◆田中 修会員
- ◆陳 麗瓊会員 ◆内藤 憲会員 ◆野原 哲夫会員
- ◆本多 正和会員 ◆三上 等会員

R財団部門 下委員長、本日は宜しくお願ひ致します。

**2/14 16,000円 累計 481,000円**

## 出席報告

月日	会員総数	出席	欠席	出席率
2/14	22	16	6	72.73%